



ひまわり



第17回 福祉の絵手紙 理事長賞受賞作品 山口 裕子 様

- 2 ▶ 3 東京2020オリンピック開催
感動をありがとう!!
- 4 第29回 職員合同研修会開催
- 5 敬老特集 ● 長寿番付
- 6 連載vol.50 ● [記録に残したい記憶]
～貴重な体験を語り継ぐ～
- 7 ▶ 10 各施設トピックス
- 11 福寿園ニュース
家族会だより
- 12 連載 ● 外国人介護士
紹介インタビュー
連載 ● ひまわりギャラリー
連載 ● 施設長・管理者の
リレーコラム

159号

令和3年9月10日

東京2020オリンピック開催

感動をありがとう!!

日本のメダル獲得数

金 27個
銀 14個
銅 17個 合計58個

57年ぶりとなった自国開催での東京オリンピックでは、コロナ禍の中、懸命に競技を行う選手たちの姿に勇気をもらい、日本中がたくさんの感動に包まれました。笑顔あり、涙あり、さまざまなドラマのあった東京オリンピック。皆さんの印象に残った選手、種目はどんなものだったのでしょうか?

ケアハウス きぬうら 職員 樋渡 真平

私が今回のオリンピックで感動をいただいたのは、マラソンです。現役として区切りをつけて臨み、見事2大会振りの6位入賞となりました。マラソンはよく、人生と同じと言われますが、自分自身も逆境や困難なことがあっても乗り越えていながら、最後まで諦めない強い気持ちで走り続けていきたいと思いました。大迫選手、美しい走りや感動をありがとう!



地域密着型複合福祉施設 田原ゆの里

グループホーム利用者 彦坂 清子さん
スケートボードの13歳のあの子(西矢椛さん)、可愛いのに頑張ったよね。将来が楽しみだね。それでも今回はどの人もようやったよね。メダルたくさん獲ったもんねー。全員は分からないけれど、柔道のお兄ちゃんと妹も有名だったね。



特別養護老人ホーム くすのきの里

デイサービス利用者 池田 善峯さん
母国で開催しているから、時間さえあればテレビに張り付いて観てたよ。コロナ禍での開催は本当に元気をもらえました。前を向かないとね。



特別養護老人ホーム 渥美福寿園

職員 本田 侑里
男子バレーの29年ぶりのベスト8進出!バルスロナ五輪ぶり。同世代の選手が活躍する姿に感動しました。

地域密着型複合福祉施設 ひまわり邸

グループホーム利用者 横井八重子さん
金メダルが27個!日本人は体が小さいのによく頑張った!嬉しい!

特別養護老人ホーム 田原福寿園

ショートステイ利用者 太田 美喜夫さん
人生最後のオリンピックになるかもしれないと思って夢中になって観た。サッカーの3位決定戦は観ているのが辛くなるくらいかわいそうだった。他のメダルを取った種目は晴れやかに報道されているが、メダルに届かず悔しい思いをしている姿が心に残ったなあ。

ケアハウス みなみ

入居者 近藤 良子さん
柔道の阿部一二三・詩選手、兄妹で金メダル。2人揃っての金メダルに驚き感動した。努力あつての結果にバンザイ!

ケアハウス パシフィック

入居者 中西 智典さん
豊橋市の鈴木亜由子選手と地元田原市服部勇馬選手がマラソン日本代表として出られて、結果は満足いかなかったが素晴らしいと感じました。

特別養護老人ホーム ひまわりの街

入居者 丹羽 猛さん
卓球ダブルスで優勝したねえ〜。涙が出ちゃったよオ〜。



特別養護老人ホーム 東海福寿園

職員 浪口 航輔
女子空手 形、銀メダルの清水選手がすごかったよかったです。



地域密着型複合福祉施設 花の里 職員 吉川 幸江

バドミントンの桃田選手は海外遠征での事故や目の手術を乗り越えてのオリンピックでしたが、とても残念な結果となってしまい、私自身も残念な思いでした。今回の体操では内村君が残念な結果でしたが、若手選手が頑張り、とても感動しました。



特別養護老人ホーム 豊田福寿園

入居者 平出 友子さん
チーム戦は皆で勝ち取った喜びを分かち合えるので楽しく観戦しました。特に野球で優勝した大野雄大選手が、受け取った金メダルを空に掲げ、8/7に亡くなった同僚の木下雄介選手に優勝を報告する姿には目頭が熱くなりました。

養護老人ホーム 福寿園

職員 鈴木 伽奈
サーフィン五十嵐カノア選手。準決勝の試合で大技を決めたところがカッコよかったです!顔もカッコいい!!



職員合同研修会開催



7月15日に第29回職員合同研修会が開催されました。例年であれば、各施設から職員が一堂に会し、開催するところですが、コロナ禍の状況により各施設においてオンライン中継で開催しました。13会場346名の職員が参加しました。

冒頭は「創立41周年を迎え、次のステージへ」と題し、理事長より法人の現況と将来展望について基調報告がありました。

続いて、外部講師として、一般社団法人SDGs市民ネットワーク理事・事務局長の新田英理子氏により「SDGs基本解説」特に社会福祉法人に向けて「〜」をテーマに、現在世界各国で取り組まれているSDGsを私たちの身近な視点から分かりやすく、東京からオンラインでご講演いただきました。誰一人取り残さない持続可能な社会の実現に向けて、一人ひとりが考えていく大

事例発表

- ①「SOUTHCAFE DREAM PLAN～サードプレイスとしての居場所づくり～」
みなみ福寿園デイサービスセンター
- ②「介護力アッププロジェクトF 挑戦者たち」
豊田福寿園
- ③「情報伝達を円滑にLINE WORKSの有効活用事例」
くすのきの里
- ④「渥美福寿園における地域福祉貢献事業のあり方について
～渥美の子どもは渥美で育てる渥美プロジェクト～」
渥美福寿園
- ⑤「ちた福寿園デイサービス介護予防の取り組み～レッドコード・コグニ
パイク・フーを使用した介護予防～」
ちた福寿園デイサービスセンター
- ⑥「田原福寿園に導入された見守り支援システム
～介護現場を支えるHitomeQケアサポート～」
田原福寿園南館



切々と法人の使命として取り組むべきことを考える機会となりました。後半は、各施設より代表6施設の事例発表が行われました。テーマは、利用者の居場所づくり、ICTによる見守りシステムや介護予防機器等の最新技術、地域貢献、人材育成、情報共有等、今の時代に見合った内容でした。コロナ禍により様々な制約がある中、自主的な創意工夫によりサービス向上、職場の環境改善に取り組んでいる施設の発表に対し、参加者の研修報告書からもその姿勢に感銘する声や大変刺激になった、ぜひ見学をしたいといった前向きな声が多く寄せられました。

プログラムは全てオンライン研修ではありましたが、各会場からの発表により一体感を感じることができました。本研修を通じて、法人内施設が互いに切磋琢磨し、職員のモチベーションとサービス向上につなげていければと思います。

祝敬老 おめでとうございます

今年の9月20日(月)は敬老の日です。多年にわたり社会に尽くしてきたお年寄りを敬愛し、長寿を祝うとともに、若年者が高齢者の福祉に関心を深める機会になるようにとの願いも込められています。お健やかに敬老の日を迎えられますことに、心からお慶び申し上げます。

祝敬老

福寿園長寿番付(二〇二二)

令和三年秋場所 年齢はすべて令和三年八月末日現在です。
行司 山田浩三 (敬称略)

東

横綱	花の里	山口	末子	同	五(みなみ)	桑原	かく	同	十西一	高瀬	道江
横綱	東進	村瀬	のお江	同	六(東)	木村	彦子	同	二(まぎ)	近藤	ぎん
大関	伊藤	みつ魚	同	同	七(ち)	竹内	美知子	同	三(三)	島津	末子
大関	伊藤	中しやう	同	同	八(渡)	美渡	會とし	同	四(しん)	山田	保範
大関	美永	井スヰエ	同	同	九(ま)	石川	光子	同	五(みなみ)	佐藤	文子
小結	原中	神かつ	同	同	十(ま)	近藤	崇	同	六(ま)	天野	八重子
前頭	一(豊)	柴田	スヰエ	同	同	小出	志づ	同	七(ま)	阿部	ふね子
同	二(花)	大島	やす	同	同	伊藤	春子	同	八(ま)	深津	アイ
同	三(田)	鈴木	いづ	同	同	山手	小鈴	同	九(ま)	渡會	ゆり
同	四(田)	鈴木	フジエ	同	同	松山	ゆき魚	同	同	内田	きよ
				同	同	山原	ウタ	同	同	小川	良子
				同	同	池田	フミエ	同	同	坂口	朝子
				同	同			同	同		

西

横綱	豊田	権村	すゑ子	同	五(ま)	金澤	トシエ	同	十西一	竹本	省吾	
横綱	東進	成田	花子	同	六(護)	桑原	ハツエ	同	二(マ)	黒尾	太郎	
大関	東進	今村	キクノ	同	七(田)	原中	神まつ	同	三(三)	杉浦	住三	
大関	脇	た吉	峯文子	同	八(田)	原中	モトエ	同	四(馬)	中神	はつ	
大関	脇	た吉	峯文子	同	九(東)	進	箕木	あさ子	同	五(ま)	萩野	つや子
小結	原	錦	ホイサ	同	十(ま)	清水	あい子	同	同	佐野	やエ	
前頭	一(田)	原	錦	ホイサ	同	細川	タカ	同	同	須藤	カマ	
同	二(豊)	原	早川	アキ	同	永田	正核	同	同	中山	清子	
同	三(ま)	藤田	シマ	ヨイ	同	新美	まつ魚	同	同	深谷	はつえ	
同	四(東)	藤田	シマ	ヨイ	同	河邊	季子	同	同	間瀬	富子	
				同	同	村	ウサ	同	同	柴田	ひで子	
				同	同	合	みつ	同	同	田島	きみ子	
				同	同			同	同			

連載 50

記録に残したい記憶 ～貴重な体験を語り継ぐ～

貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談をご紹介します。

私は昭和4年3月20日岐阜県恵那

郡（現恵那市）で林業を営む農家の4人兄妹の長女として生まれました。幼少期から体が弱く、心配した父に白骨温泉へ湯治に連れて行かれたり、蜂の子を食べさせられたり、遊びは自然豊かな中での川泳ぎ等、おかげさまで丈夫になりました。

高等女学校に入学するも、戦争中の学徒動員で、大垣の軍需工場で働きました。終戦を迎え、卒業後には、私は洋裁が大好きだったので、母の勧めで紳士服仕立て店に1年余り勤務、仕立てを身につけました。

20歳で、一度も会ったことのない

6歳上の夫との縁談が決まり結婚。名古屋市の自宅で半年程暮らし、その後春日井に居を構え、やがて長女・長男に恵まれました。

ご近所とも親しくお付き合いが得意、得意な洋裁で仕立ての依頼も入るようになり、小学校のPTAの役員も続いたり、多忙でしたが若さで頑張りました。

結婚当初の夫の提案通り、年2回の家族旅行を実行。夏は新舞子の海へ行って楽しみました。

友人ら10人でお茶飲み会をつくり、

積み立てをして仲良し旅行。子供たちはたまに食す父親の手づくりご飯も格別だったようです。

40歳頃から市内の押し絵教室に通い始め、講師の資格を取得。自宅で教室を開き、多くの生徒さん

と楽しくにぎやかにお稽古を続けました。77歳の作品展を最後に教室を閉じましたが、何とこの作品展の最中、初のひ孫も誕生、嬉しい思い出です。押し絵作りには夫の協力も不可欠でした。構図の拡大縮小はすべて夫が担ってくれて、本当に感謝しています。



孫やひ孫と春日井市落合公園にて



すみれ会 押し絵作品展(春日井市民サロン於)



岡庭 利子
(ちた福寿園)

プロフィール

生年月日…昭和4年3月20日
年 齢…92歳
出身地…岐阜県恵那郡(現恵那市)
座右の銘…一期一会

で教室を開きました。他の教室との市内合同大会も開催されるようになり、私も83歳まで元気に体操を続け、市から表彰状もいただきました。85歳の時、夫が他界し、東海市の長女夫婦宅に同居することとなり、公園の散歩やデイサービス通いで過ごしていましたが、昨年5月より、ちた福寿園に入居。職員の方々にお世話になって暮らしています。これからも皆さんのお力をお借りして、穏やかに過ごせたらと願っています。

ケアハウスみなみ

小さな団扇作りました

工作クラブで小さな団扇を作りました。「私にできるかな」と少々不安そうな入居者さんたち。「大丈夫。できますよ」とスタート。「目が見えない、手が動かない」と言いながらも、約2時間かけて完成しました。使用した材料は全てご自分で選び、どんな風になるんだろう?とできあがりを楽しみにされていた皆さん。大変だったと思いますが「できた、私にもできた」と満足気でした。お互いの作品を褒め合う姿も見られ、もう一つ作りたいと作られる方もみえました。製作中の真剣な顔、素敵でした。



昭和の里 珈琲会



法人初の障がい者グループホームサンライズも、開

味のあるグアテマラヴィクトリーだそう、お菓子は女性棟のみならず、大人の間を満喫でき、皆大満足でした。

所して5年目を迎えました。

珈琲コーディネーターの資格を持つ利用者Iさんによる珈琲会は、定期的に行われており、皆さんの楽しみになっています。今回の珈琲は、甘い香りと程よい酸

田原ゆの里

実習生さん主催ボウリング大会

7日28日、田原福祉ローバル専門学校2年の実習生さんが、特養でレクリエーションを開いてくれました。最初に体操で体をほぐしてから、3ユニット対抗ボウリング大会が行われました。手作りのピンとボールは誰でも投げやすく、倒しやすいように考えられていて、皆さん張り切ってボールを投げていました。ストライクが出ると、



皆で拍手をして大盛り上がり!とても楽しいレクリエーションとなりました。実習生さん、また遊びに来てください。

東海福寿園

夏だ! 祭りだ! 盆踊りだ!

8月11日、第15回東海福寿園夏まつり「夏だ! 祭りだ! 盆踊りだ!」を開催しました。時間を分けてユニットごとのお祭りでしたが、その分ゆったりと楽しむことができました。

「福寿園ゆめ音頭」の踊りの輪に参加される方、やぐらの和太鼓を力強く打つ方、飲食屋台でお好み焼きやぜんざいなどを美味しく食べる方、ゲームコーナーの風船釣りを楽しむ方など、皆さん笑顔いっぱいでお祭りを満喫していました。



大きく振りかぶって

8月6日、天気は快晴。スイカ割り大会を開催しました。「割れるか



しら〜」と控えめだったかと思いきや、職員が手を叩く方へと迷いなく進み、狙いを定めて勢いよくバッドを振り下ろすと、スイカは見事に真ん中の瑞々しい香りにホールが包まれました。割ったスイカは全員で美味しくいただきました。皆さん素敵な笑顔が溢れ、童心に返り、夏を感じられたいい時間となりましたよ。

地域の方から手作り消毒器の寄贈

トヨタ自動車元町HORRYU会様より、消毒器が寄贈されました。コロナ禍で交流ができないなか、何かお手伝いできることはないかと、HORRYU会様がご家族の子供たちと手作りの足踏み消毒器を作成し、豊田福寿園へプレゼント。実際に使用してみた利用者さんからは、「すごく立派だね!」「これが手作り?よくできているね!」と驚きと感謝の声がありました。食堂前に設置し、豊田福寿園の感染症予防に一役買ってもらっています。



豚汁づくり

今年から月に1回、利用者と一緒に手作り料理を実施しています。6月はカレーライス、7月には豚汁を作りました。ベテラン主婦の皆様がテキパキ調理を進めてくださり、職員は見ているだけであつという間にでき上がりました。『おいしくできたかわからないよ』と、謙遜されていますが、バッチリ!外で豚汁を煮込み、炊き出し訓練にもなりました。「今日もおいしかったよ」と、感想もいただきました。



盆供養

8月12日、お盆を迎えるために盆供養を行いました。今年も新型コロナウイルスの影響もあり、少人数でお経を唱え、皆さん焼香や手を合わせてお参りをしました。最後にご住職より、般若心経の「色即是空空即是色」とは、「見えないものが見える世界」を言っている」と説明を受け、その他にも迎え火、送り火のきゅうりと茄子を向ける方向や、何をお供えしたらよいかなど、お盆を迎えるにあたってのお話をいただきました。



グループホームちた福寿の里
灯籠作り



ちた福寿の里では、大興寺竹灯籠祭に向けて、入居者のみなさんと職員で力を合わせて灯籠作りを行いました。

大興寺竹灯籠祭は子供から大人まで地域ぐるみで灯籠を制作し、世代を超えて思い出を共有する素敵なお祭りです。入居者の皆さんも、様々な絵柄で一つひとつ願いのこもった灯籠を作りあげました。

今年はコロナ対策により開催時間短縮や関係者のみの参加となつてしまいましたが、灯籠の制作時間も和気あいあいとみんな楽しんでみながら夏を感じる良い時間になりました。

くすのきの里デイサービスセンター
102歳のお祝い

7月28日に、利用者の榎原婦美さんの102歳の誕生日会を開催しました。昼食は、婦美さんのリクエストにお応えして赤飯と野菜とエビの天ぷらを提供しました。

本人も『今年は開催しなくてもよかったのに』と言いながらも、照れて喜んでみえました。婦美さんのお祝いにと皆さんから一言ずつメッセージをいただきました。お祝いの歌を歌いませすいカー一玉を使用したフルー



ツポンチを作り、婦美さんや他の利用者さんからも大盛況でした。デイサービスセンターでは、100歳から誕生会を開催しています。来年も皆さんが楽しんでいただける企画を計画していきたいと思えます。

花の里
今年も元気に花宵祭り



今年も屋内夏祭りを開催しました。

昨年よりももっと良くしようという計画を進め、施設内の混み合いを更に改善し、入居者の方にゆったりと楽しんでいただける祭りとなりました。屋台では、普段寝たきりの方も、おいしそうに綿あめを頬張る姿がみられたり、新しくメニューに加えた五平餅はとても好評で、真っ先に売り切れてしまいました。ゲームコーナーも人気で、うちわで金魚すくいをしたり、お化け退治の射的もとても賑わいました。また今回は、久々に地元福江高校の学生ボランティアさんのみえ、屋台の店員や、盆踊りでの交流にも元気に参加して、一緒に楽しむことができました。

田原福寿園本館
なりきり歌謡ショー

7月6日、ひまわりホールにて職員が有名演歌歌手や昭和のアイドルになりきって、自慢の歌声を披露する歌謡ショーが行われました。ミラーボールが回る舞台上で堂々と歌い上げる職員の顔は、普段の顔とはまた違い、皆さん見惚れてうっとり…。手を叩いて喜ばれました。

最後には抽選会が行われ、大盛り上がるの歌謡ショーになりました。



ひまわり邸
「夏野菜を収穫しよう！」



入居者の方に少しでも季節を感じていただけるように、今年の5月からひまわり邸の屋上で、季節に合った野菜や花を育て始めました。入居者の方も一緒になって水をやったり、様子をみたり…。7月半ばには大きく育ち、いよいよ収穫の時期を迎えました。ナス、トマト、オクラ、ゴーヤ、トウモロコシなど、旬の夏野菜をたくさん収穫し、「立派に育ったね」「たくさん採れてよかったね」と皆さんとても嬉しそうなお様子でした。収穫した野菜は、厨房職員がおいしく調理してくれました。次は食欲の秋に向けて何を植えようかと、今から楽しみにしています。

ケアハウス きぬうら
行事居酒屋の裏方さん



7月22日夕食後に、ケアハウス行事の居酒屋を行いました。今年は回数を減らし、密を避けるために娯楽室から食堂へ会場を移しました。いつもとは違った雰囲気の中でしたが、久しぶりの居酒屋を楽しんでいただきました。

今回の居酒屋では、皆さんに喜んでもらえるようにと、厨房職員がつまみを考え、手羽先にねぎま、厚焼き玉子等々、たくさん用意してくれました。いつも裏方で準備し、居酒屋では売り子もやってくれた厨房職員。心のこもった美味しい食事を、毎日どうもありがとうございます！

ひまわりの街
サマーイルミネーション 各階の思いを夏祭り

今年は、各階の職員が利用者にしてあげたい夏まつりを行うことをコンセプトに実施しました。1階の職員は花火と一緒に、2階は浴衣を着せてあげたい、3階はイルミネーションを見せてあげたい。シヨートステイは、射的、ヨーヨー釣り、花火をしてあげたいと沢山の思い出作りに花を咲かせました。会場の表庭に行くまでの道中も楽しんでいただくこと、牛乳パックを使用したハート型の灯りから始まり、たんころりに沿って歩いて内庭へ。内庭では、竹に様々な模様を空けた



竹細工の幻想的な灯りの中、食品バーを楽しんでいただき、夏まつりを満喫することができました。



ケアハウスパシフィック
お楽しみクラブ かき氷会

夏本番となった7月下旬に、玄関前のエントランスにてかき氷会を行いました。夏の音楽を聴きながら、イチゴ、メロン、抹茶の中から好きなシロップを選んでいただき、アイスクリームをトッピングしました。皆さん今年初めてのかき氷に、「冷たくて美味しいね」「海の波の音が聞こえるね」と楽しんでいただけました。

まだまだ暑さは続きますが、水分をこまめに摂り、熱中症予防をしていきたいと思っております。

令和2年度 第14回法人福祉 QC発表大会 最優秀賞受賞

昨年度の法人内福祉QC活動では、発表大会の開催は困難と考え、書面審査、動画撮影によるプレゼン選考の結果、ひまわりの街のサークル「神谷駅発車します！」が、法人内福祉QC最優秀賞に輝きました。テーマは『皮膚トラブルをなくそう！～快適な素肌で過ごすために～』です。オムツの蒸れからくる痒みや赤みなどで傷ができるリスクがあり、皮膚トラブルを改善するため、かかりつけ医や栄養士と連携しながら取り組みました。



令和2年度気づき大賞・令和3年度勤続表彰

今年度は91名の職員が、永年の勤務、功績を称え、永年勤続表彰を受けました。例年のように300名の職員が一堂に会し、法人合同研修会での表彰とはなりませんでした。昨年同様、法人内各施設で行われた職員会議で、感謝状と記念品の贈呈が行われました。

また、同時に令和2年度気づき大賞の表彰も行われました。受賞された3名は以下のとおりです。

令和2年度気づき大賞

金賞 堂山遥加さん（みなみ福寿園）

銀賞 白石春菜さん（ちた福寿園）

銅賞 森 智美さん（花の里）

令和3年度文化祭中止のお知らせ

秋の文化祭につきまして、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を受け、昨年と同様、ご来園の皆さまおよび入居者・関係者の健康・安全面を第一に考慮し、多くの方が集う文化祭の開催を中止することといたしました。毎年楽しみにしていただいていた皆様には申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしく願いいたします。



福寿園初の外国人介護士カップルが誕生しました。
ララグリン テベスさん（ひまわりの街・留学1期生）
と、バンドイ カレン ジョイス ラサフィンさん（田原福寿園・
EPA介護福祉士1ライセンス8期生）です。
おめでとうございます♡お幸せに!!



暑い中、参加してくださったご家族の皆さまありがとうございました。正面玄関周り施設内の花壇、施設裏駐車場周りなどもきれいになりました。本当にたくさん汗をかきましたが、久しぶりにご家族と一緒に活動でき、とても心地よい時間となりました。

昨年は、さまざまな楽しい行事が感染拡大防止のため、中止または規模が縮小となり、とても残念な思いでした。今年は少しでも家族会を活動しようと考え、毎年恒例の草取りを開催しました。

武豊福寿園 家族会草刈り

家族会だより

New

連載

施設長・管理者の リレーコラム

ケアハウス
みなみ

施設長 浦田 弘美



鶴藤施設長からのバトン受け取りました。ありがとうございます。

現在、皆さんご存じのとおりの世の中で、ケアハウスみなみも感染予防対策を日々行っています。ケアハウスは自立した60歳以上の方が入居されていますので、感染対策も職員のみならず、入居者と一緒に行動しなければ意味がありません。入居者と一緒にコロナウイルスの勉強をして、対策も一緒に考え、自分の体調管理にも気を付けて、やるべきことを確実に実施できるように声を掛け合って、毎日みんなと一緒に力を合わせてがんばっています。

私事ですが、数年前に地元の豊田スタジアムで行われた好きなアーティストのライブに出かけました。チケットを取るのも難しいアーティストでしたが、なんとS席！（それもかなり前の席）本当にうれしくて、のどが痛くなるほど騒いで、楽しい時間を過ごすことができました。次はいつ？と楽しみにしていましたがこの世の中になってしまい、その機会がなくなってしまいました。今は自分の愛車に乗って、音楽を聴いて、自分なりに楽しむ日々を過ごしています。またライブに行ける日を楽しみに、入居者と一緒に健康な毎日を過ごせればと思います。

次号は、渥美福寿園の菅谷施設長にバトンタッチをお願いしたいと思います。

福寿園では、現在86名(フィリピン人 59名、ベトナム人 26名、インドネシア人 1名)の外国人介護士が各施設に分かれて働いています。毎号一人ずつ紹介します。

連載

外国人介護士 紹介インタビュー

- Q なぜ日本に来ようと思いましたか？
 A 高校生のころから日本文化に興味があり、チャンスを見つけてつかまえました。よい未来を作るのにより場所だと思います。
 Q 日本に来て一番驚いたことはなんですか？
 A フィリピンでは見られないカラスの他に、車掌のいない電車には本当に驚きました。
 Q 休日は何をして過ごしていますか？
 A 勉強をしたり、映画やドラマを見たり家族や友達に連絡します。
 Q 好きな日本食、嫌いな日本食を教えてください。
 A とんこつラーメンと海老カツが大好きで、毎日食べたいほど茶碗蒸しが好きです。カレーラーメンはあまり好きではありません。
 Q 将来の夢はなんですか？
 A 家族のために家を買って、より良い介護者になりたいです。
 Q 日本で行ってみたい場所はありますか？
 A たくさんあります。コロナが落ち着いたら、沖縄や北海道に行きたいです。
 Q 好きな日本のテレビ番組はありますか？
 A ネットフリックスの今際の国のアリスを見ています。
 Q 最後に一言お願いします。
 A 決して諦めないで頑張ります。



サルヴォーサ アリアン
ニックネーム
アリアン
国籍：フィリピン
ひまわりの街



ひまわり ギャラリー

入居者・
利用者さんの作品
をご紹介します。

作品

【手作りマスク】



ケアハウス武豊 入居者 大橋 博子 さん

手作りマスクに、季節ごとの刺繍をして楽しんでます。今回は、孫の犬をモチーフにし、作りました。



令和3年9月10日発行

■発行／社会福祉法人 福寿園
■理事長／山田浩三

愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008
https://www.fukujuen.or.jp

ISO9001/14001 認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。



Instagram

facebook

YouTube

vol.159

12